

各 位

2024年4月11日

SBIトレーサビリティ株式会社

堀江酒場（山口県）がブロックチェーンとIoT（NFCタグ）技術を融合させた「SHIMENAWA（しめなわ）」を日本酒最上位銘柄「夢雀（MUJAKU）」などに導入

創業260年、山口県最古の酒蔵と山口のベンチャーが醸すプレミアムな日本酒ブランドを護る

SBIトレーサビリティ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：輪島 智仁、以下「当社」）は、ブロックチェーン×IoT（NFCタグ）の技術融合により現物資産とデジタル情報の強固な紐付けを可能とするトレーサビリティ・サービス「SHIMENAWA（しめなわ）」（以下「SHIMENAWA（しめなわ）」）が有限会社堀江酒場（本社：山口県岩国市、取締役社長：堀江 佳夫、以下「堀江酒場」）で導入されたことをご知らせいたします。



堀江酒場・日本酒の最上位銘柄「夢雀（MUJAKU）」 純米大吟醸 精米歩合掛米18%

堀江酒場が醸す日本酒の最上位銘柄「夢雀（MUJAKU）」は、平成とともに伊勢神宮にて特別変異で誕生した奇跡のお米イセヒカリを杜氏である堀江 計全（かずまさ）氏が自ら植え、減農薬・有機農法という特別栽培で育て1等級の米を収穫。これを、まるでダイヤモンドのように1割8分まで丹念に磨き上げ、清流錦川源流の清らかな湧水で仕込んだ世界最高峰の純米大吟醸です。古来より稲と関係の深い「雀」に「夢」を乗せて、日本酒を世界に発信したいとの思いから「夢雀」（むじゃく）と命名され、毎年、世界で1,000本程度しか流通しないプレミアムなお酒となっています。

「夢雀 (MUJAKU)」は2016年に販売開始後、これまでドバイや香港を中心に販路が拡大され、特にドバイのアルマーニホテルでは、初年度より1本60万円の値がつき大きな話題となり、香港では、マンダリンオリエンタルやフォーシーズンズホテルなどで高く評価され、これらホテルの高級フレンチレストランでは、全年式のヴィンテージ「夢雀 (MUJAKU)」が取り揃えられています。その後、2020年はアメリカに、2021年にはタイ、台湾での販売が始まり、海外セレブを中心に口コミで人気ที่広がり、ワインのように資産として所有する人も増加し、より“本物”、“正規品”であることが強く求められるようになったことから、堀江酒場では「SHIMENAWA (しめなわ)」を導入することにしました。



左から「夢雀 (MUJAKU)」、「Premium 金雀」、「Platinum 金雀」の「SHIMENAWA (しめなわ)」先行導入予定商品



日本酒を購入し、開封した後にスマートフォンでNFCタグにタッチすると「SHIMENAWA (しめなわ)」では開封された情報がブロックチェーンに記録され、アプリトップ画面で「開封済」が証明されます

なお、「SHIMENAWA（しめなわ）」には、大切な日本酒のブランドを保護する以下の基本機能が備わっています。

1 真贋証明機能

商品（現物資産）ひとつ一つにセットされる NFC タグに記録されている固有 ID と、ブロックチェーン上に改ざんができない状態で記録される“いつ”、“どこで”、“誰が醸造した日本酒”かのデジタル情報が強固に紐付けされることで、その日本酒の醸造元の酒造会社を証明します。

2 開封検知機能

食の安全性担保の観点から、日本酒が未開封であること、“いま、自分が開けた瞬間”をエンターテイメントのような仕掛けで地図上にて証明することができます。また、この機能では、その銘柄が“いつごろ”、“どこで”、“開けられた（消費された）”などのデータも取得することができます。酒造会社はインテリジェンスな経営にそれらデータを活用できます。

3 正規品管理機能（出荷先情報の紐付け）

酒造会社で NFC タグにより日本酒ひとつ一つに付された固有 ID に出荷先情報を紐付けし、データベースで管理することができます。これにより不正な横流しの抑止効果が働くと共に、不正に横流しされた日本酒の出どころの傾向を把握し、特約店管理に活かすこともできます。

4 ファンマーケティング機能

2023 年 12 月に新機能として、日本酒を購入し、開封（購入）登録後にだけ特別な画面が表示され、限定（非公開）サイトへの誘導や NFT（Non-fungible token）を受け取れる機能が実装されました。これにより NFT を中心とした Web3 事業を営む SBINFT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高 長徳、以下「SBINFT」）が提供する総合 NFT 運営支援サービス「SBINFT Mits」を活用し、現物資産と強固に紐付けた NFT による顧客ロイヤリティ向上などの取組みを進めることが可能となっています。

※1 「ブロックチェーン」とは、電子署名とハッシュポインタという耐改ざん性のあるデータ構造を利用し、データの変更履歴をネットワーク上で共有することで、価値の保存を可能とした技術をいい、物理的資産の真正性や品質証明を取引者間で行うことで、信頼性の高いエンド・ツー・エンドのトレーサビリティの実現を可能とします。

※2 「NFC タグ」とは、物理的資産に固有 ID を付すことができ、かつ、ブロックチェーンに記録されたその資産にかかる重要な情報と強固に紐付けする際に機能する HF 帯（近距離無線通信）の NFC（Near field communication）タグ技術で、クレジットカードやマイナンバーカードなどでも使用されています。

※3 「NFT」とは、Non-fungible token の頭文字をとった略称で、和訳では「非代替性トークン」と呼ばれ、ブロックチェーン上に記録される一意で代替不可能なデータ単位をいいます。NFT を活用することで、特定のデジタル資産や現物資産、およびその資産を特定目的で使用するためのライセンスや権利などに関連づけることができます。

※4 「SBINFT Mits」とは、NFT 発行者とホルダーの良好かつ持続的な関係を構築するために必要な様々なツールを統合した、総合 NFT 運営支援サービスです。「SBINFT Mits」を導入することで、NFT 発行からコミュニティ形成、運営に至るまでの必要な支援を受けながらファンとダイレクトな関係性を構築し、Web3 に関する知見がない場合でも NFT プロジェクトを開始して、容易に NFT を活用したマーケティングを行うことができます。

SBINFT が運営しています。

サイト URL：<https://sbinft-mits.com/>

※5 「SHIMENAWA(しめなわ)」では、株式会社 Uni Tag（本社：東京都中央区、代表取締役社長：半野 巧也、以下「Uni Tag」）と共同開発したロゴ入り専用 NFC タグを採用しています。

【会社概要】

■ 有限会社堀江酒場について

所在地	販売場：山口県岩国市錦町広瀬 6746-1
代表者	取締役社長 堀江 佳夫 / 杜氏 堀江 計全（かずまさ）
代表銘柄	夢雀、金雀
酒造概要	山口県 錦町 東経 131° 北緯 34° 。 錦町は中国山地の西部に位置し、県下最高峰の寂地山をはじめ 1,000 メートル級の山々が周囲にそびえ、町の中央を県下最大の錦川が貫流。銘水百選に選ばれている良質で豊富な水、そして盆地特有の昼夜の寒暖差が大きな気候は、酒米づくりはもちろんのこと、酒造りにも最適な土地といえます。 堀江酒場は江戸中期（1764 年）創業、山口県下最古の当蔵は、山紫水明のこの恵まれた環境の中で、日本文化と伝統を今に伝え、時代、世代を超えて受け継がれる日本酒の魅力を伝えるため、家伝の技法に最新の技術を織り交ぜながら真髓の一滴を、造りつづけています。
URL	https://www.horiesakaba.com/

名称	SBI トレーサビリティ株式会社
所在地	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー
代表者	代表取締役 輪島 智仁
事業内容	ブロックチェーンを活用したトレーサビリティ・サービスの提供など
URL	https://www.sbitraceability.co.jp/

名称	株式会社 Uni Tag
所在地	東京都中央区日本橋本町 4 丁目 11 番 2 号 (KISCO 株式会社 東京本社内)
代表者	代表取締役社長 半野 巧也
事業内容	RFID の設計・開発・製造・販売及び技術サービスを含めたコンサルティング
URL	https://www.unitag.co.jp/

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI トレーサビリティ株式会社 contact-ta@sbigroup.co.jp